

11/6(土)充実した1日～池島まつり～

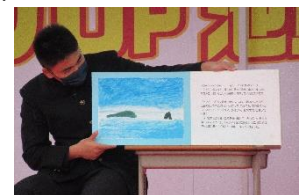
池島炭鉱閉山20周年を迎えた今年、ステップUP 池島まつりが開催され、本校も総合的な学習の時間で学んだ成果を発表する機会をいただきました。朝からの予想もしなかった雨で、天気が心配でしたが、本校の2人は、「地元之恩返しをしたい」という思いを胸に、これまで取り組んできた活動の発表を行いました。

小学生の池島っ子 Jr は、池島の写真で彩られたカレンダーを披露。写真に込められた思いを訪れた人々に伝えました。このカレンダーは来場者の方々に配布され、喜んでいただきました。

中学生の池島っ子は、絵本作家の西平あかねさんの指導をいただき、「池島のぼうけん」という絵本を創って読み語りを行いました。主人公アイと相棒のポン介が、池島に住む「龍神」と出会い、池島の良さを知るという物語。ぜひ多くの人々にも読んでほしいと思います。

その後、一昨年発表された「池島のメロディ」の合唱、池島に関するクイズの出題と続けました。「池島のメロディ」のピアノは、一昨年度まで本校に勤務し、作曲を担当した先生が対馬から来島し、生演奏。前校長先生をはじめ、2人の池島っ子の成長を見守ってきた先生たちが駆けつけ、久しぶりの交流を楽しみました。

本校の発表時間は、池島っ子たちのふるさとへの深い愛情がうかがえるものとなりました。2人の思いが、祭りに参加した皆さんの心にさわやかな風を送り込んだと思います。



また、この日は、ステージですばらしいパフォーマンスを披露された変面師の方や演歌歌手の桜井すずめさんにインタビューを行う機会もいただきました。「なぜその職業を選んだのか」「今後何をしたいか」などをうかがうことで、将来に関わる学びを深めることもできたようです。

夜には、約750発の花火がまつりのフィナーレを飾り、港周辺を訪れた多くの人々が祭りの余韻を楽しんでいました。観光で訪れた人々も池島を離れる前のステキな時間を過ごしたことと思います。

この祭りを企画・運営された実行委員会の皆様をはじめ関係者の方々、そして、私たちがいつも支援し、励ましをくださる地域の皆様方には改めて感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

これは偶然の出来事？

祭りから3日後の9日(火)夕方、2人が下校しようとしたとき、空には大きな虹が。「絵本の中の虹みたいだ！」「池島の龍神様をご褒美をくださったのかも？」
雨風が強い日の、穏やかなひとときでした。

